

RECREATIONかごしま

スポーツクジ



この情報誌はスポーツ振興くじ助成を受けて作成しています。

発行：鹿児島県レクリエーション協会

〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目4番20号 鹿児島県総合体育センター-武道館内

(電話) 099-255-0225 (FAX) 099-296-1192

(HP) <http://www.kaken-rec.jp/> (メール) info@kaken-rec.jp



コロナが収束するまで気を緩めない生活を徹底しよう

鹿児島県レクリエーション協会会長 西川 達也

県レクリエーション協会会員の皆様には、日頃からご指導・ご支援を賜り心から感謝申し上げます。

今年度も新型コロナウイルス感染防止対策のため、5月下旬に開催する評議員会が連続して書面表決になったことは誠に残念でしたが、来年度こそは全員が一堂に会して開催できることを願っています。

昨年度の事業計画は、コロナのためにほとんどの事業を中止か自粛しなければならぬまましく今まで経験したことのない状況でしたが、空いた時間を有効活用した取り組みとして今の社会情勢にあった協会運営についての規約の改正、委員会制度を含めた組織の再編成、事業の在り方等についての検討を進めました。

その成果として今年度、規約・規則の全面改正案、令和3年度事業計画案・予算案等に反映させることができました。

2年目のコロナ禍が続く中、新たな変異ウイルスなどの感染等で益々国内のコロナ対策が厳しくなり現在、9都道府県に新型コロナウイルス緊急事態宣言が発令されています。鹿児島県内のコロナ感染状況はステージ3で、いくつかの市町村の飲食店で営業時間短縮が始まっています。また、1年延期になった東京オリンピックも7月23日(金)から8月8日(日)までの予定ですが開催の決定がなされておりません。

この広報誌が皆様のお手元に届く頃は、おそらく新型コロナワクチンの接種が進みある程度落ち着き、東京オリンピックの動向も決定されていると思われませんが、コロナが収束するまで気を緩めない生活を徹底したいものです。

最後に、今年の11月28日(日)奄美市で開催予定の、第37回県民レクリエーション祭へのご参加をよろしく申し上げます。

西川会長、受章おめでとうございます

2021年度春の叙勲で、鹿児島県レクリエーション協会の西川達也会長が、瑞宝小綬章を受章されました。

西川会長は、県総合体育センター所長や鹿児島県立学校長など長きにわたって学校現場や教育行政職を歴任の傍ら、平成23年から、鹿児島県レクリエーション協会の会長として、地域レク協会や種目団体、課程認定校との連携、県教育委員会や関係諸団体との連携強化、公認指導者の養成と有効活用等を通して県レクリエーション協会の充実した活動の展開に尽力してこられました。

引き続き、西川会長を中心に県レクリエーション協会のスタッフ一同、会員の皆様とともに鹿児島県のレクリエーション活動を盛り上げていきたいと考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

令和3年度鹿児島県レクリエーション協会活動方針及び主要事業について

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症予防対策の影響を真正面に受けた中でのスタートとなりました。

コロナ禍での新しい生活様式が求められる中であっても、「日常的にスポーツ・レクリエーションに親しみ楽しむことで、人々の心身の健康の保持増進をはじめ、青少年の体力向上、人と人、地域間交流の促進、地域社会の再生等に寄与しよう」という日本レクリエーション協会の呼びかけに応え、県レクリエーション協会も公認指導者の力を結集し、加盟団体とともにレクリエーション運動の輪を広げる努力をしております。

多くの活動が自粛や自主規制される中、県民へいかにレクリエーションの「喜び」を届けられるか検討いたします。

昭和49年鹿児島県レクリエーション協会発足以来の規約を、現在の社会情勢にあった内容への全面改正を行い、組織の在り方と運動の進め方、および各委員会活動の充実を図ることといたします。そのため以下の活動を提案いたします。

- 1 規約・規則の全面改正による協会運営と事業の充実を図る
- 2 地域団体・種目団体への訪問事業
- 3 有資格者の講師状況の把握（講師バンク）及び積極的活用
- 4 50周年記念大会の検討開始
- 5 第37回県民レクリエーション祭（奄美大会）の開催

令和3年度「主要事業計画」

鹿児島県レクリエーション協会

月	日・曜	事業名	主催,共催,後援別	参加対象	場所等
5	1日(土)	春「ふれあいプラザ」	後援:県総合体育センター主催	幼児・児童生徒とその家族	県総合体育センター運動施設
	30日(日)	レクリエーション・インストラクター養成講座開講	主催	県民	鹿児島県青年会館
6	書面評決	評議員会	主催	役員・評議員	
	未定	第37回県民レクリエーション祭種目代表者会議	主催	種目代表者他	鹿児島市
	未定	高齢者の元気づくり支援者養成講座	主催	福祉施設職員等	
8	4日(水)～6日(金)	教員免許状更新講習	協力:日レク協会主催	教員免許状更新該当者	鹿児島県青少年会館
9	17日(金)～19日(日)	第75回全国レクリエーション大会 in 福島	日本レクリエーション協会・福島県レクリエーション協会主催		福島県
	9月中旬～11月中旬	全国一斉「あそびの日」キャンペーン	共催:日レク協会主催	県民	
10	10日(日)	秋「スポーツプラザ」	後援:県総合体育センター主催	県民	県総合体育センター運動施設
11	未定	2021健康ウォーク	後援:南日本新聞社等主催	県民	鳥帽子岳自然遊歩道
	28日(日)	第37回県民レクリエーション祭	主催	県民	奄美市
2	未定	高齢者の元気づくり支援者養成講座	主催	福祉施設職員等	
(未定)		フォローアップ研修会	主催	有資格者	
(随時)		地域協会育成事業		市町村	県内
(随時)		レクリエーション指導者派遣事業		各種団体等	県内全域
(随時)		指導者検定・選考委員会		公認申請者	

◎レクリエーション・インストラクター養成講座

5月30日(日)、6月20日(日)、7月25日(日)、8月22日(日)、9月26日(日)

10月24日(日)、11月14日(日)、12月5日(日)、1月23日(日)、2月6日(日)

◎広報誌発行 6月,10月,2月

令和3年度レクリエーション・インストラクター養成講座スタート

日本スポーツ振興センターの助成(toto)を受け「令和3年度レクリエーション・インストラクター養成講座」が、5月30日(日)から25名の受講生でスタートしました。

「こんな時だからこそ『心の元気づくり』を！」を合言葉に、子どもから高齢者まで、誰もが手軽に楽しくスポーツ・レクリエーションに親しむ機会を提供するための指導技術を習得したり、レクリエーション事業の企画・運営ができる指導者を養成したりすることを目的としています。

実施に当たっては、下記のようなコロナ対策を行います。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 受講前の検温と手指消毒 | 2 講座開始前後の机等の消毒 |
| 3 換気の徹底 | 4 座席番号を設け所定の場所で受講 |
| 5 体調記録票への記載を毎回依頼 | 6 3密の回避 等 |

昨年度も、この養成講座を実施しましたが、コロナ禍でありながら全認定を終了した方々からは…

- 実用的でよく理解でき、楽しく学べました。すぐに活用していけそうなものばかりなので、楽しみです。
- たくさんのゲームの中で、レクリエーション支援の方法（ハードル設定やCSSなど）を取り入れたら、もっともっと笑い声が上がり、みんなが楽しめることがよく分かりました。ホスピタリティーに気を付けながら、楽しいレクリエーション作りに励みたいです。

令和3年度レクリエーション・インストラクター養成講座プログラム(前期分)

※ 後期分は、広報誌第2号で紹介いたします。

月日	会場	9:10	9:20~10:50	11:00~12:30	13:30~15:00	15:10~16:40	16:40
令和3年 5月30日 (日曜日)	受付 開講式	第1回	開講式・オリエンテーション	理論科目1 レクリエーション概論	実技科目4 I-1 レクリエーション支援の方法	理論科目2 I 楽しさと心の元気づくりの理論	事務 連絡
			実技科目5 I-1 レクリエーション活動の習得(7人リーグ)	レクリエーションとレクリエーションインストラクターとは	信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ1	楽しさを通した心の元気づくりと対象者の心の元気	
			県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	
6月20日 (日曜日)	受付	第2回	理論科目3-I レクリエーション支援の理論	理論科目2 II 楽しさと心の元気づくりの理論	実技科目4 I-2 レクリエーション支援の方法	演習・実習科目6 I レクリエーション支援演習	事務 連絡
			コミュニケーションと信頼関係づくりの理論	心の元気と地域のきずな	信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ2	リスクマネジメントの方法 安全管理	
			県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	
7月25日 (日曜日)	受付	第3回	理論科目3-II レクリエーション支援の理論	理論科目3-III レクリエーション支援の理論	実技科目4 II-1 レクリエーション支援の方法	実技科目4 II-2 レクリエーション支援の方法	事務 連絡
			良好な集団づくりの理論	自主的、主体的に楽しむ力を高める理論	良好な集団づくりの方法1	良好な集団づくりの方法2	
			アイスブレイキング	レクリエーション活動の展開方法	アイスブレイキング1	アイスブレイキング2	
8月22日 (日曜日)	受付	第4回	実技科目4 III-1 レクリエーション支援の方法	実技科目4 III-2 レクリエーション支援の方法	実技科目4 III-3 レクリエーション支援の方法	実技科目4 III-4 レクリエーション支援の方法	事務 連絡
			自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法	自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法	自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法	自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法	
			レクリエーション活動の展開方法1・ハードル設定	レクリエーション活動の展開方法2・アレンジ方法	レクリエーション活動の展開方法3・CSSプロセス	レクリエーション活動の展開方法4・総合的演習	
9月26日 (日曜日)	受付	第5回	実技科目5 I-2 レクリエーション活動の習得	実技科目5 II-1 個々の活動の習得1	実技科目5 II-2 個々の活動の習得2	実技科目5 II-3 個々の活動の習得3	事務 連絡
			モデル・プログラムの習得(2子ども分野)	レクリエーション活動の習得1 活動名(子どものためのゲーム)	レクリエーション活動の習得2 活動名(子どものためのソング)	レクリエーション活動の習得3 活動名(音楽に合わせて身体活動・ダンス)	
			県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	
10月24日 (日曜日)	受付	第6回	演習・実習科目6 II-1 レクリエーション支援演習	実技科目5 II-7 個々の活動の習得7	実技科目5 II-8 個々の活動の習得8	実技科目5 II-6 個々の活動の習得6	事務 連絡
			プログラムの立案(立案の方法)	レクリエーション活動の習得7 活動名(創作活動)	レクリエーション活動の習得8 活動名(ニュースポーツ)	レクリエーション活動の習得6 活動名(運動あそび)	
			県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	

第37回県民レクリエーション祭について

第37回県民レクリエーション祭開催要項(案)

1 趣旨

県民参加によるレクリエーションの集いを開催し、参加者相互のふれあいの中で連帯感を育み、県民の健康増進と明るく豊かな生活の実現に寄与するとともに、「マイライフ・マイスポーツ運動」の推進に資する。

2 主催

鹿児島県, 鹿児島県教育委員会, 奄美市教育委員会, 鹿児島県レクリエーション協会

3 主管

県民レクリエーション祭実行委員会, 県レクリエーション協会各地域及び種目団体

4 後援

公益財団法人鹿児島県スポーツ協会, 鹿児島県スポーツ推進委員協議会, 奄美市体育協会, 奄美市スポーツ推進委員協議会

5 期日

令和3年11月28日(日) 小雨決行

今年こそは実施で
きますように…!

6 会場

奄美市名瀬運動公園施設 他

7 参加対象

子どもから大人まで経験・未経験を問わず、だれでも参加できる

8 日程

8:30~9:00 受付(名瀬総合体育館)
9:00~9:40 開会式・アトラクション
9:40~15:00 各ブースでの体験活動及び舞台発表
他会場種目については、会場移動の後競技・体験活動

9 種目

(1) アトラクション及び舞台発表

(2) 種目別実践活動

ア 競技会及び自由体験

ドッジボール, ソフトバレーボール, インディアカ, ペタンク, フライングディスク

イ 自由体験

(ア) ニュースポーツ体験コーナー

チャレンジ・ザ・ゲーム, ラダーゲッター, マンカラ他

(イ) 健康体操等体験コーナー

ジャズ体操, エアロビク, 武術太極拳, 真向法体操

(ウ) 踊りのコーナー

フォークダンス, レクリエーションダンス, 日本民踊

(エ) その他の体験コーナー

マジック, ユニカール, お手玉, スポーツチャンバラ, デイキャンプ, 凧揚げ, 障がいのある人の為のスポーツ体験, 余暇開発相談他



10 参加料

無料

11 連絡先

〒890-0064 鹿児島県レクリエーション協会

鹿児島市与次郎1-4-20 県総合体育センター武道館内

TEL 099-255-0225 FAX 099-296-1192 E-mail info@kaken-rec.jp



12 その他

(1) レクリエーション活動にふさわしい服装で参加する。(体育館は室内シューズ)

(2) 大会で生じた傷病については、主催者は応急手当程度とする。

(3) 各種目では、初心者のための体験指導を実施する。

コロナ禍でもできる！「3密を避けた遊びの紹介」

ぎょ ちょう もく ① 魚鳥木

※Recrew(レクルー)2020年8月号
P9, P13より引用



進め方

- ① 教師の「魚(ぎょ)鳥(ちょう)木(もく)・申すか、申すか」に続き、子どもは「申す、申す」と声を合わせて答えます。
- ② そのあとに教師が「魚」と言ったら魚の名前、「鳥」なら鳥の名前、「木」なら木の名前を答えるよう伝えます。
- ③ 「魚(ぎょ)鳥(ちょう)木(もく)・申すか、申すか」、「申す、申す」、「魚」というようにやってみて、魚の名前を一齐に発声するよう促し、どんな魚の名前が出たか復唱することで、ルールの確認を行います。
- ④ 「魚」のほかに、「鳥」、「木」も練習を行ってから、ランダムにコールしていきます。
- ⑤ 慣れてきたら、教師がだれかを指名し、その子から順番に答えていくという展開で行います。

3密を避けて楽しむために

このゲームは同時発声を行うため、配慮が必要となります。子ども同士の間隔が離れていても楽しめるものですが、焦っている様子をお互いに見て楽しめる場所もあります。適度な距離を取りながら周りの雰囲気も感じられる隊形で行います。そのほか、教師が指名していく展開では、距離感を保ちながらも、誰が指名されたかわかるよう示す工夫も必要となります。配慮と工夫で、子どもたちのハラハラドキドキ感を高めましょう。

② 方向ジャンケン



進め方

- ① 全員前向きに立った状態で、前にいる教師と子どもがジャンケンします。
- ② ジャンケンに勝ったら90度方向転換し、4勝して正面に戻ったら座ることができます。

3密を避けて楽しむために

このゲームは、ジャンケンに勝って早く座るといった個人戦でありながら、全体の交流が促進できるよう配慮したいゲームです。教師の出す拳の規則性に気づいた子どもにスポットライトを当てたり、ヒントを出したりして、なかなか勝てない子どもも全体でフォローしながらみんなで楽しめる雰囲気をつくるのが大切です。

日本レクリエーション協会の公認資格更新について

※日本レクリエーション協会ホームページより引用

日本レクリエーション協会公認指導者資格の有効期限は2年間です。2021年6月30日が有効期限の方は、更新されたでしょうか？

更新された方には引き続き、Recrew（レクルー）や所属する都道府県レク協会の会報（本広報誌「RECREATIONかごしま」）等をお届けするほか、用具・書籍の割引、Webサイト（レクぼ）での情報提供等も受けられます。

なお、「レクぼ」では、クレジットカードでの手続きが可能です（※別途web決済利用料290円が必要となります）。また、コンビニでのお支払にも対応しておりますので、「レクぼ」での手続きをご希望の方は、ログインをしてお手続きを進めてください。

【「レクぼ」での支払い方法】

- ① 「レクぼ」にログイン
- ② 画面右上の「マイページ」をクリック
- ③ 「保有資格」をクリック
- ④ 「公認指導者資格 更新手続きのお願い」をクリック
- ⑤ 「公認指導者資格 更新手続きを開始」をクリック
- ⑥ 「クレジットカード」か「コンビニエンスストア」での支払いを選択後、案内に従って手続きを進める



▶ 更新手続きの流れ



よくある質問（日本レクリエーション協会のホームページより一部抜粋）

Q 1 公認指導者資格証（カード）を再発行してほしいのですが？

A 1 再発行手数料（1,500円税別）をお支払いただき、新しい資格証（カード）を郵送にてお届けします。（入金後2週間程度で発送）

Q 2 所属協会とはなんですか？変更はできますか？

A 2 皆様の活動をサポートする都道府県レクリエーション協会です。皆様からの更新料の一部が納入されています。変更を希望する場合は、メールまたは書面にて日本レクリエーション協会へお知らせいただくことで手続きできます。

Q 3 「講師依頼など外部からの照会に対して住所情報の提供を希望する」を許可するとどうなりますか？

A 3 行政や企業等から講師の依頼や、相談等があった場合に、ご紹介させていただきます。なお、この場合でも提供するのは必要最小限の個人情報にとどめ、無断転用されないように管理します。手続きは、「レクぼ」からご自身で行うことができます。

Q 4 払込手続きが遅れてしまったのですが、更新できますか？

A 4 特例として8月末までは受付をいたしますが、それ以降は、資格の再取得が必要となります。

事務局だより

○ 常務理事会開催

5月11日(火)、鹿児島市立天保山中学校において、令和3年度常務理事会が開催されました。令和2年度事業報告及び収支決算、令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)、第37回県民レクリエーション祭、規約の全面改正等の協議がおこなわれました。

○ 理事会・評議員会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、今回は書面表決となりました。

○ 教員免許状更新講習会 <日レク委託・協力事業>

例年8月に開催しており、今年は8月4日(水)～6日(金)の3日間を予定しているところです。昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集団学習は中止になりました。今年度は今のところ実施予定ですが、感染症の状況によっては、中止も含め、実施方法を変更する場合があります。

○ 高齢者の元気づくり支援者養成講座 <toto 事業>

毎年開催していた講座ですが、昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止になりました。今年度は、実施する予定ですが、感染症の状況によっては、中止も含め、実施方法を変更する場合があります。

○ 第37回県民レクリエーション祭

本年度は、11月28日(日)に奄美市で開催を予定しています。アトラクションや舞台発表、どなたでも参加できるニュースポーツなど盛りだくさんの企画を予定しております。

(編集後記)

今年度も広報誌の第3号を発行することができました。本年度も昨年度同様、新型コロナウイルス感染症の発生状況等を考慮しながら主催行事等の実施を判断していくことになりそうです。昨年度から、種目団体や地域レク協会の定例会やイベント等に県レク役員が参加しバックアップ等を行い、その様子を広報誌に掲載予定でしたがコロナ禍で実施できませんでした。今年度は、ぜひ、掲載したいと思っております。その際はよろしくお願ひします。

今年度の広報誌も、コロナ禍のために予定していた記事を掲載できなかつたり、内容を変更して掲載したりするかもしれませんが、「こんな時だからこそ『心の元気づくり』を！」を合言葉にして、心が元気になるような広報誌をお届けできたらと考えております。広報誌への御意見や御感想、「こんな記事を掲載してほしい」等のアイデアがございましたら、事務局までお教えください。

本年度もよろしくお願ひします。



鹿児島県レクリエーション協会 日本レクリエーション協会

企業加盟団体 (株)山形屋・(株)鹿児島銀行・(株)南日本銀行・(株)南日本放送・(株)ビルメン鹿児島

【※スポーツ・レクリエーション活動の支援をととして、県民の皆様の健康づくりを応援して頂いています】



つなげていきます
スポーツへの想い

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。

スポーツくじ **toto** **BIG**